

UV硬化検体 抗菌力評価事例

試験方法

試験方法 : フィルム密着法2000年度版
菌 種 : *E.coli* (大腸菌) IFO3972
S.aureus (黄色ブドウ球菌) IFO12732

菌液条件 : 1/500NB 0.4ml
作用条件 : 35℃ 24hr
被覆フィルム : 4cm × 4cm

1-1. 検体

検 体 : 抗菌ハードコートフィルム

1-2. 結果

初期効果

	大腸菌 <i>E.coli</i>		黄色葡萄球菌 <i>S.aureus</i>	
	生菌数	増減値差	生菌数	増減値差
接種直後対照区	1.9×10^5	—	3.4×10^5	—
対照区	1.3×10^7	—	6.3×10^5	—
ブランク	1.5×10^7	—	1.0×10^5	—
AG300 0.5%添加	<10	> 6.1	2.2×10^4	1.5
AG300 1.0%添加	<10	> 6.1	1.0×10^4	1.8

2-1. 検体

検 体 : UV塗膜 (プレート)

2-2. 結果

初期効果

	大腸菌 <i>E.coli</i>		黄色葡萄球菌 <i>S.aureus</i>	
	生菌数	増減値差	生菌数	増減値差
接種直後対照区	2.4×10^5	—		
対照区	1.3×10^7	—		
VZ100 (添加量不明)	2.7×10^4	2.7		

以上

(注1) 本報告書に記載されているデータは、供試されたサンプルに対する弊社の試験に基づくものです。試験条件によつては結果が異なることもあるため、各種用途でのご使用に際しての製品品質の保証や適正等に関する責任は負いかねますのでご了承ください。